

認証年度: 令和3(2021)年度

化学工業

株式会社K-マテリアルズラボ



〒320-0807

宇都宮市松が峰2-3-2-1301

<https://www.k-materialslab.com/>

東武宇都宮駅徒歩7分

お問い合わせ先

TEL:080-4064-3678

Email: [hirofumi.kondo1@outlook.jp](mailto:hirofumi.kondo1@outlook.jp)



ここがセールスポイント 令和の錬金術師、世の中にない高付加価値材料を設計・創造します。

40年以上電機会社で有機電子材料のR&Dを通して300件以上の特許出願、50件以上の査読付き論文の発表を行い、数々の新規事業を立ち上げてきました。そこで培った技術をベースに新規材料を開発します。

### 会社概要

代表者名 近藤洋文

資本金 100万円

年商 1200万円

従業員数 2名

設立 2018年10月26日

取得規格

主な拠点・主要取引先

本社: 宇都宮市

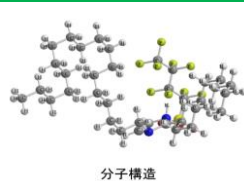
ラボ: 宇都宮大学内

取引先: 株式会社MORESCO、デクセリアルズ株式会社

### 事業内容

材料のコンサルタント及び新規材料開発

わが社の《新材料》にはこんな特徴があります！



分子構造

新規潜熱材料の分子構造モデル。

開発した相変化材料は80℃以下で固相間の相変化を行いかつ200J/cc以上の高い潜熱量を持つ、比類ない材料です(特許出願済)。相変化時の体積変化が少ないために、電子デバイスや二次電池等の冷却システムへの応用が容易になります。



代表取締役社長  
近藤 洋文

### 社長からのメッセージ

これまでに新規有機材料を設計・合成開発し、記録メディアやディスプレイ事業に貢献して参りました。これからもカスタマーからの御依頼に対応した新規材料の開発を行います。こんな材料があったら？是非ご相談ください。

その他にもこんなものを造っています！ 世の中にない特性の材料です。

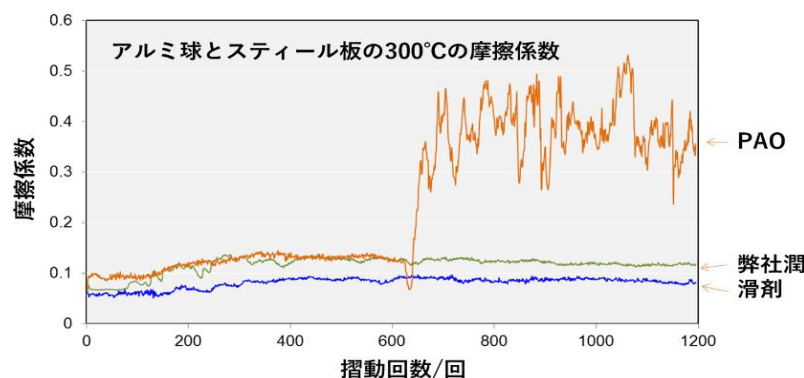
(1) 高温・真空下でも高い潤滑性能を持つ材料。(写真左) 300℃以上の高温でもPAOよりも優れた潤滑性能を持ちます。

(論文: Bulletin of the Chemical Society of Japan, <https://www.journal.csj.jp/doi/10.1246/bcsj.20210138>, Tribology Online vol.15, No. 5 (2020) 356-364 DOI 10.2474/trol.15.356)

(2) 水ばかりでなく油もはじく撥水撥油材料等。(写真右) ナノメートルレベルの膜厚で優れた撥水・撥油特性を持ち、その特性は摩擦により劣化しません。

(論文: Tribology Transactions, vol. 52: pp. 29-35, 2009, <https://doi.org/10.1080/10402000802044357>)

(3) それ以外にも高温でも安定でかつ低温でも固まらない液体を開発。具体的には400℃でも安定、-60℃でも流動性があります。



撥水性材料